



NPO京都親子支援センター

# チャレンジクラブ通信

No.8(2019.3月発行)

## 新会員募集のお知らせ&小学部活動報告

5年生になったらチャレンジクラブ! まだまだ遊び足りない子は“チャレンジクラブへGO!”

学童でたくさんの事を学び体験してきた子ども達、『その力、4年生で終えるのはもったいない!』

チャレンジクラブでもっと自由に、さらにダイナミックに活動してみませんか?!

チャレンジクラブは遊びを通して子ども達が自分達で考え学ぶ事を目的に、楽しいスタッフ達と“遊びに真剣”に取り組んでいます。川遊びやザリガニ釣りなど季節の遊びや料理や工作に基地作りなど、その他にはキャンプや夏山登山、サイクリングに雪遊びなど楽しい行事もたくさん! 4月から新チャレンジっ子になってみませんか?

### 活動内容

#### 春

- 春休み開所
- 春の入会体験企画
- 京都市オリエンテーリング
- 入門キャンプ
- チャレンジまつり
- 練習登山 (3回)



#### 夏

- 夏休み開所
- 京都市内大オリエンテーリング
- 川遊び
- 夏山登山
- 円団夏祭りバザー
- 練習サイクリング



#### 秋

- サイクリング
- ナイトハイク
- 基地作り



#### 冬

- 冬休み開所
- チャレンジ寄席
- 雪遊び
- 学習合宿



〒京都府乙訓郡大山崎町円明寺北浦26番地6

☎ 075-953-5528    ✉ challenge@kyoto.email.ne.jp

ブログ: <http://npochallenge.cocolog-nifty.com/>

HP: <http://challengeoyamazaki.wixsite.com/challengeclub>

ホームページ:  検索

ブログやfacebookに活動内容をUP! のぞいてみて下さい。



# 中学部活動報告 & 入会のご案内

## 中学生になってもチャレンジクラブ!

遊びのイメージが強いチャレンジクラブですが、中学部の活動は学習が主体。

学校で習う事はもちろん、基礎的な事から丁寧に学習します。春休みの学習合宿からしっかりと学習習慣を身につけ、週2日の学習会(英・数)はアクティブラーニング方式(一方的に講義をするのではなく、学生自らによる能動的学習を目指す授業形態)を用いて理解を深め、定期テスト前には教科に合せ学習します。子ども達に勉強を教えるのは専任スタッフの他、チャレンジを卒業した元チャレンジっ子の大学生達。自分達がつまずいたり悩んだりした経験を生かした学習方法で、歳の近いお兄さんお姉さんとならきっと楽しく勉強でき、思春期ならではの悩み相談なども気軽にできるのもチャレンジならではの。また、中学3年生の受験対策では、夏季・冬季講習や模試解説なども充実し、志望校目指し学習に励んでいます。

昨年度入試合格実績

(国立) 舞鶴工業高等専門学校

(公立) 乙訓高等学校・桂高等学校・鳥羽高等学校・西乙訓高等学校・山城高等学校・島根県立隠岐水産高等学校

(私立) 大谷高等学校・京都明德高等学校・京都両洋高等学校・洛陽総合高等学校

## 活動内容

春

学習会  
夏山登山への取り組み

夏

学習会  
夏山登山  
夏キャンプ

秋

学習会  
ナイトハイク  
青春18きっぷの旅

冬

学習会  
忘年会  
冬の焚火キャンプ



## 入会のご案内

小学部：週3日(水・金・土)開所の他、長期休みや学校振替え休日も開所  
〈会費〉 ¥12,000/月(夏・冬季は別途 ¥10,000)

中学部：週3日開所、平日は学習日、土曜日は自主活動(遊びや行事計画)  
長期休みも開所  
〈会費〉 ¥17,000/月(夏・冬季は別途 ¥10,000)

別途、中学3年生には受験サポートプログラムあり。

WING(高校生の部)：毎週日曜日、学習や活動を高校生自身がスタッフと一緒に運営。スポーツ大会や無人島キャンプ等を行っています  
〈会費〉 ¥3,000

※月会費の他、各行事への参加費は別途必要ですが、極力負担が少ないように計画を立てています。

その他：毎月1回保護者懇談会を開催し、子どもの様子や家庭での様子などを話し合います。

また、チャレンジクラブは補助金に頼らない完全自主運営NPO法人であるため、運営費の補充のためのバザーを年数回行っておりバザーのご協力を出来る範囲でお願いしています。

## チャレンジクラブの理念

学校でも家でもないもう一つの自分達の場所がチャレンジクラブです。自分自身を様々な集団の中で見つめ自分や仲間の値打ちや成長を感じ取ろうとする子ども達。チャレンジクラブでは「自分たちでやり遂げる」ことを大切に、時には大人の手も借りながらいろいろな活動に挑戦し、その中で成功も失敗も子供たちの発達の大きな糧になると考え日々活動しています。

